

第4回 第4次産業革命人材育成推進会議 文部科学省提出資料

平成29年3月22日

文部科学省高等教育局専門教育課



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

「理工系人材育成に関する産学官行動計画」における大学協議体の記述

<短期的対応（２，３年以内）>

【教育機関】

- 大学関係者による協議体（以下「大学協議体」という。）を大学関係団体等の協力によって設立し、産業界のニーズの実態や将来の産業の在り方も念頭に置いた中長期の人材需給予測を踏まえ、産業界とも意見交換をしながら、行動計画に掲げられた教育機関に求められる役割や対応策をより効果的に実行するための具体的な検討を行うとともに、各取組の進捗状況を確認・検証し、翌年度の取組に反映させる。
- 大学協議体における産業界との定期的な意見交換を踏まえた検討により、各大学はカリキュラムの改善などの対応を検討・実施する。

【産業界】

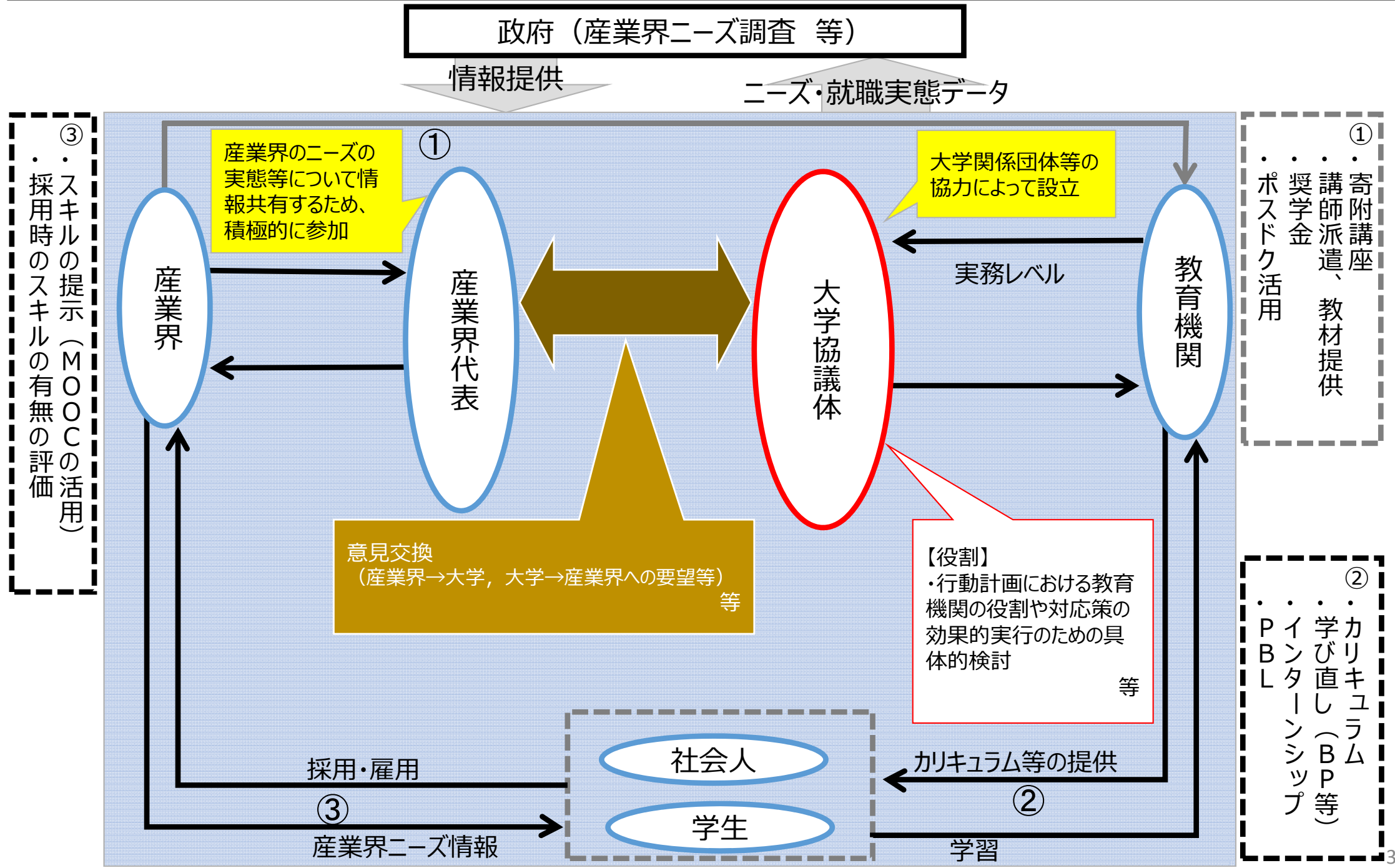
- 産業界におけるニーズの実態等について情報共有するため、大学協議体に積極的に参加する。
- 大学協議体において、産業界のニーズの実態や人材需給の動向を踏まえ、関係分野を有する大学が協議し、新たな教育プログラムの創設等の対応に協力して取り組むような機能を担う。

<中長期的対応>

- 大学協議体において、産業界のニーズの実態や人材需給の動向を踏まえ、関係分野を有する大学が協議し、新たな教育プログラムの創設等の対応に協力して取り組むような機能を担う。

大学協議体等検討状況について

- ・第3回人材需給ワーキンググループ（平成29年3月29日）において、検討予定。
- ・平成29年度早期の開催に向けて、関係団体等と調整中。



理工系人材育成に関する産学官円卓会議 概要

■趣旨

理工系人材育成戦略を踏まえ、同戦略の充実・具体化を図るため、産学官の対話の場として「理工系人材育成に関する産学官円卓会議」を設置する。同会議において、産業界で求められている人材の育成や育成された人材の産業界における活躍の促進方策等について、産学官それぞれに求められる役割や具体的な対応を検討する。

■検討事項

- (1) 産業界の将来的な人材ニーズを踏まえた大学等における教育の充実方策
 - (2) 企業における博士号取得者の活躍の促進方策
 - (3) 初等中等教育等における産業を体感する取組の充実方策
- など理工系人材育成戦略を踏まえた産学官の行動計画について

■開催実績

平成27年5月から平成28年7月にかけて9回開催。平成28年8月2日に「理工系人材育成に関する産学官行動計画」をとりまとめ。

【委員】

<産業界>

内山田 竹志 トヨタ自動車(株)会長
(日本経済団体連合会)
野路 國夫 (株)小松製作所取締役会長
オープンイノベーション協議会会長 (経済同友会)
横倉 隆 (株)トプコン特別アドバイザー
(東京商工会議所 (日本商工会議所推薦))
須藤 亮 (株)東芝技術シニアフェロー
(産業競争力懇談会)
秋山 咲恵 (株)サキコーポレーション代表取締役社長

<大学等>

大西 隆 豊橋技術科学大学学長
(国立大学協会)
上野 淳 首都大学東京学長
(公立大学協会)
藤嶋 昭 東京理科大学学長
(日本私立大学団体連合会)
谷口 功 (独)国立高等専門学校機構理事長
神谷 弘一 愛知県立豊田工業高等学校校長
(全国高等学校長協会)

<省庁>

常盤 豊 文部科学省高等教育局長
末松 広行 経済産業省産業技術環境局長